



自衛官として新たな スタートを激励

3月10日、市役所で「鹿屋地域自衛隊入隊(入校)者壮行会」が開催されました。これは鹿屋・肝属地域から新たに自衛官としての第一歩を踏み出す55人の入隊・入校予定者を激励するもの。鹿屋航空基地の先輩隊員から激励の言葉が贈られた後、入校予定者を代表して山下朝陽さんが「一層気を引き締め、立派な自衛官への一歩を踏み出すため日々研鑽を積んでいきたい」と意気込みを語りました。



玉泉寺公園に ソメイヨシノを植樹

3月8日、玉泉寺公園(吾平町上名)に寄附された桜の植樹式が行われました。これは県下の14蔵元から構成される薩摩本格芋焼酎生産者協議会が、各蔵元が生産した「春薩摩」の発売時期に合わせ、売上金の一部を使いソメイヨシノ3本を本市に寄贈したものの。当日は小鹿酒造株式会社と大海酒造株式会社が出席し、植樹された桜の木に土かけが行われ、参加者一同で成長を願いました。



活躍した選手に 奨励金を交付

3月15日、市役所で「令和5年度鹿屋市スポーツ奨励金交付式」が実施されました。これは本市のスポーツ振興と競技力向上を目的に、今年度功績のあった41人にスポーツ奨励金を交付するもの。当日は「2023特別全国障害者スポーツ大会」や国際大会等で優勝するなど、国内外で活躍した7人が出席。交付に際しての感謝と、今後の活動に対する決意の言葉を述べました。



全ての被災地に 祈りの歌声を

3月11日、リナシティかのやで「第13回ストリートピアノでつなぐ祈りのハーモニー」が開催されました。これは、被災地でふるさとの復興に歩みを進めている被災者への思いと、被害に遭った人への鎮魂の祈りをストリートピアノで届ける東日本大震災追悼セレモニー。参加者は、黙祷を捧げた後に復興支援ソング「花は咲く」などを合唱し、被災地へ復興のエールを送りました。



市内小学校23校に 絵本を寄贈

3月15日、絵本作家の山内ひさこさんが市役所を訪問し、絵本の寄贈を行いました。寄贈されたのは同氏の絵本「おばあさんとミカンと小鳥たち1・2」の日本語版・英語版と「カラスの親子」の5種類で、市内小学校に配布されます。



串良人旅立式 若人へエールを送る

3月2日、「串良人旅立式」が開催されました。これは、串良を旅立つ高校卒業生を送り出すもの。当日は串良地区の3中学校区でそれぞれ式典が行われ、思い出のアルバムムービーや恩師からの激励の言葉が贈られました。



春季全国火災予防運動 子どもたちが応援

3月1日、鹿屋市街地周辺で令和6年全国火災予防運動に伴うパレードが行われました。当日は鹿屋市消防団を始め総勢14台の消防車両等が市内を巡回。沿道では、大勢の消防車両に手を振って喜ぶ子どもたちの姿も見られました。